

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

受理番号	学校	教科	種目	学年
29-22	高等学校	商業	管理会計	
発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	教科書名		
230・ネット	商業・357	楽しい管理会計		

1. 編修の基本方針

幅広い知識と教養の一環として管理会計を学習するにあたり、平易な文章表現と多くの例により、学習者がより具体的にイメージができるように工夫した。また、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うという教育の目標に資することを念頭に、管理会計の意義と内容を説明するように努めた。

2. 対照表

図書構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
Chapter 1 管理会計の基礎	幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養う目標に向け、管理会計の意義等の導入部について、わかりやすく説明した。(第一号)	1～7 ページ
Chapter 2 直接原価計算	幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養う目標に向け、直接原価計算と全部原価計算の違いや直接標準原価計算の学習にあたり、二者を対比するレイアウトを意識した。(第一号)	・ 14 ページ ・ 30 ページ ・ 32 ページ
Chapter 3 短期利益計画	自主及び自律の精神や勤労を重んずる態度を養う目標にむけ、短期利益計画の理解に役立つよう、多くのグラフや図解を用いて説明するように意識した。(第二号)	・ 39 ページ ・ 46 ページ ・ 51 ページ 等
Chapter 4 予算編成と予算統制	主体的な社会形成への参画や社会の発展に寄与する態度を養う目標に向け、社会の一構成要素である企業における予算編成と予算統制について、具体的な数値をもって、わかりやすく説明した。(第三号)	78 ～111 ページ
Chapter 5 経営意思決定 1	幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養う目標に向け、経営意思決定における特殊な原価概念や業務的意思決定について、平易な例からより実践的な例までを扱った。(第一号)	・ 117 ページ ・ 120 ページ ・ 123 ページ 等
Chapter 6 経営意思決定 2	幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養う目標に向け、構造的な意思決定について、その評価方法に関する学習項目の順序を段階的な理解を促すように工夫した。(第一号)	130 ～160 ページ
Chapter 7 戦略的原価計算	主体的な社会形成への参画や社会の発展に寄与する態度を養う目標に向け、企業の発展に必要な新しい管理手法の意義について、わかりやすく説明した。(第三号)	162 ～164 ページ

3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

個性に応じて将来の進路を決定させ、一般的な教養を高め、専門的な知識、技術及び技能を習得させるという高等学校教育の一つの目標に向け、学習者が管理会計の基本を理解し、管理会計へのさらなる興味が喚起されるよう、理解できる、よって楽しく学習できる教科書たることを念頭に執筆した。

編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表、配当授業時数表)

受理番号	学校	教科	種目	学年
29-22	高等学校	商業	管理会計	
発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	教科書名		
230・ネット	商業・357	楽しい管理会計		

1. 編修上特に意を用いた点や特色

- ① 平易な文章表現
「ですます調」をはじめ、できるだけ平易な文章表現を用いることにより、各学習内容に取り組む際の最初のハードルが低くなるようにした。
- ② 計算例の充実
基本的な計算例のみならず、固定費調整、意思決定など、必要な基礎資料のもとに、ある程度複雑な計算に触れることがより早い内容理解につながる事項についての計算例を充実した。
- ③ 計算過程の明示
具体的な計算を要する内容については、その計算過程をできるだけ明示することにより、理解を助けとなるようにした。
- ④ 用語集の収載
各章 (Chapter) の扉に、主たる用語と簡潔な説明を列挙し、各章の学習の前におおまかなイメージをつかみ、また、各章の学習の後に内容の整理を行うことに役立つようにした。
- ⑤ 確認問題の収載
本文の計算例に加え、適宜、例題 (Try it) を設け、内容の理解度を問題で確認できるようにした。

2. 対照表

図書の構成・内容	学習指導要領の内容	該当箇所	配当時数
Chapter 1 管理会計の基礎			
1 管理会計の意義と目的	(1)管理会計の基礎 ア 管理会計の目的	2～6 ページ	2
2 管理会計と原価計算	(1) イ 管理会計と原価計算	7	1
Chapter 2 直接原価計算			
1 直接原価計算と全部原価計算	(2)直接原価計算 ア 直接原価計算と全部原価計算	10～27	6
2 直接標準原価計算	(2) イ 直接標準原価計算	28～36	4
Chapter 3 短期利益計画			
1 原価予測と原価の固変分解	(3)短期利益計画 ア 原価予測の方法	38～43	2
2 CVP分析 (損益分岐分析)	(3) イ 損益分岐分析と感度分析	44～54	5
3 感度分析	(3) イ 損益分岐分析と感度分析	55～59	2
4 最適セールス・ミックス	(3) ウ 利益の最大化	60～71	4
Chapter 4 予算編成と予算統制			
1 企業予算の基礎知識	(4)予算編成と予算統制 ア 企業予算の編成	74～76	1
2 予算編成	(4) ア 企業予算の編成	77～94	6
3 予算統制	(4) イ 予算統制	95～111	6
Chapter 5 経営意思決定 1			
1 経営意思決定	(5)経営意思決定と戦略的原価計算 ア 経営意思決定の概要	114～115	1
2 経営意思決定のための特殊な原価	(5) イ 特殊原価調査	116～119	2
3 業務的意思決定	(5) イ 特殊原価調査	120～127	6

Chapter 6 経営意思決定 2			
1 構造的意決定	(5) イ	特殊原価調査	130～132 1
2 キャッシュ・フロー見積りと タックス・シールド	(5) イ	特殊原価調査	133～139 3
3 設備投資案の評価方法	(5) イ	特殊原価調査	140～142 2
4 貨幣の時間価値	(5) イ	特殊原価調査	143～147 2
5 資本コスト	(5) イ	特殊原価調査	148～149 1
6 正味現在価値法と内部利益率法	(5) イ	特殊原価調査	150～160 5
Chapter 7 戦略的原価計算			
1 新しいコスト・マネジメント	(5) ウ	戦略的原価計算	162～164 1
2 活動基準原価計算	(5) ウ	戦略的原価計算	165～174 3
3 品質原価計算	(5) ウ	戦略的原価計算	175～180 2
4 ライフサイクル・コストニング	(5) ウ	戦略的原価計算	181～187 2
			計 70